

# 県産水産物 販売チャンネル拡大推進事業

## 目的

三重県産水産物の消費拡大に向けて、大都市圏の量販店での水産物フェアの開催や消費者ニーズや販売方法に対応するためのコンサルティング支援により、販売チャンネルの拡大を図り、恒常的な販路の確保につなげます。

## 現状と課題

近年、本県水産業は黒潮大蛇行等の影響を受け、漁獲量、漁業産出額ともに大きく減少し、漁業経営が厳しくなっています。

本県は全国8位の水揚量を誇る水産県であるものの、その5割以上は県外への水揚げや餌料用、加工用に仕向けられ、一般消費者に「三重県産」として認識されにくく、県産水産物の知名度が低い状況です。

一方で、令和4年6月に関西圏の量販店で実施した水産物フェアでは想定を超える売上げがあり、また、昨年度のキャンペーンでは30億円（推計）の売上げがあるなど、県産水産物はポテンシャルを有しています。

県産水産物の消費拡大に向け、多様な販売チャンネルの確立を図るとともに、恒常的な販路の確保につなげる必要があります。

また、コロナ禍で多様化した消費者ニーズやECを始めとする販売方法に生産者や水産加工業者等が対応していく必要があります。

## 取組内容

### 県産水産物販売チャンネル拡大推進事業（事業費31,960千円）

#### ①大都市圏での三重県産水産物のフェア展開

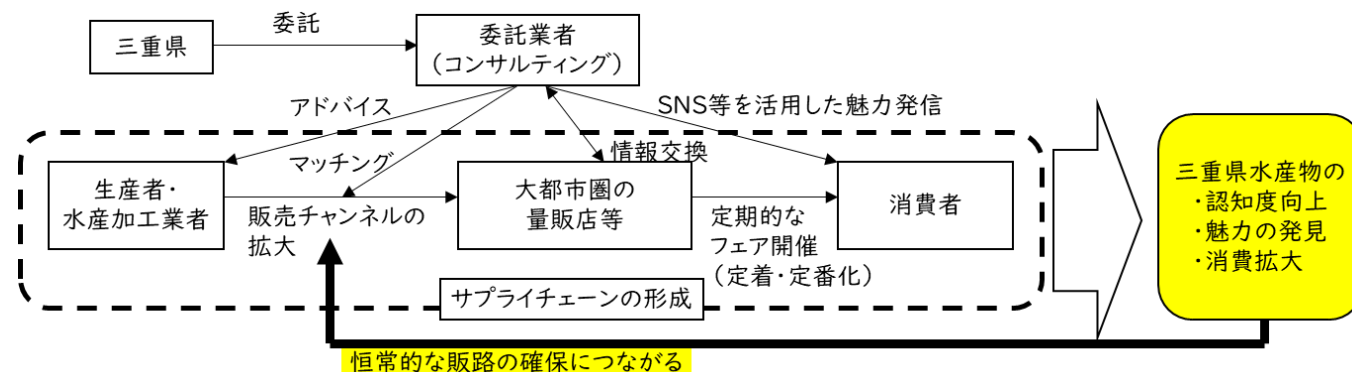
サプライチェーンの構築や商品の発掘・開発に強みがあるコンサルタント事業者への委託により、大規模消費地である首都圏や関西圏のこれまで連携がない、水産物の販売に力を入れている量販店等において、県産水産物のフェアを定期的かつ継続的に開催し、販売チャンネルの拡大を図り、恒常的な販路の確保につなげます。



量販店での三重県フェア

#### ②生産現場における課題解決や販路拡大に係る支援

コロナ禍において多様化する消費者ニーズや販売方法に対応するためのコンサルティング支援を行います。



## 期待される効果

販売チャンネルが拡大されるとともにサプライチェーンが構築されることにより、三重県産水産物の恒常的な販路が確保され、消費の拡大が期待されます。

▶ 大都市圏の量販店での水産物フェアの定期的な開催【三重県産水産物の販売額：200百万円】